

須賀五々道画伯の「鮭」松尾章平氏奉納

報社 あそみや

平成10年10月15日
第 22 号
発行所
阿蘇神社社務所
多良見町化屋名862
TEL 0957-43-5235

食への感謝

阿蘇神社 宮司 大島 大明

神社の祭りには米・酒・魚などを神饌として供えます。祭典後に行われる直会は飲食を通じて神と人が交流する神事の一つであり、大切な儀式とされています。

昔から「同じ釜の飯を喰った仲間」とか「寝食を共にした間柄」と云いますが、直会も神と人、人と人の絆が深めるための儀式と考えられます。神社に参拝時や地鎮祭などで最後にいただく御神酒もこの直会が簡素化されたものです。

飽食の時代といわれる今日、食物に対する感謝の気持ち忘れがちのように思われます。特に五穀をはじめ農作物の収穫は気象条件により大きく左右されます。

たなつもの百の木草も天照らす日の大神の恵みえてこそ朝宵に物くふことに豊受の神のめぐみをおもへ世の人先人たちが厳しい自然環境の中から獲た食物への思いを忘れないようにしたいものです。

敬神生活の綱領

神道は天地悠久の大道であつて、崇高なる精神を培い、太平洋を開く基である。

神慮を畏み祖訓をつぎ、いよいよ道の精華を發揮し、人類の福祉を増進するは、使命を達成する所以である。

ここにこの綱領をかかげて、向かふところを明らかにし、実践につとめて以て大道を宣揚することを期する。

- 一、神の恵みと祖先の恩とに感謝し、
- 一、明き清きまことを以て祭祀にいそしむこと
- 一、世のため人のために奉仕し、
- 一、神のみこともちとして世をつくり固め成すこと
- 一、大御心をいただきてむつび和らぎ、
- 一、国の隆昌と世界の共存共栄とをいのること

恒例 阿蘇神社奉納相撲大会

阿蘇神社恒例奉納相撲大会が去る九月十五日神社相撲場で開催されました。阿蘇神社の相撲大会は県内でも伝統ある宮相撲といわれています。以前は青年団が主催して開催していましたが、近年では町内の各種団体と有志が集まり阿蘇神社奉納相撲実行委員会(松尾義光会長)組織し、この実行委員会の主催で行われています。



今年の相撲大会は町内の子供会の地区対抗戦(十一地区参加)、学年ごとの個人戦(四十四名)、町選抜チームと町外より参加チームによる町対抗戦(十五団体)、諫早農高と長崎水産高との対抗戦が行われました。それぞれの個人戦後には協賛商社よりの賞品がかかった三人抜き、五人抜きの抜相撲が行われました。

炎天下のもと阿蘇神社の境内は豆力士の力強い相撲に声援と歓声が飛び交いました。

当日の成績は以下の通りです。

◎町内地区対抗戦

- 優 勝 木 床 A
- 二 位 大 島
- 三 位 西川内 A

◎個人戦(六年生)

- 三 位 井 樋ノ尾 A
- 優 勝 吉賀敦史(井樋ノ尾)
- 二 位 馬場和也(中里)
- 三 位 徳永敬介(中里)
- 三 位 森 康祐(中里)

◎個人戦(五年生)

- 優 勝 沼瀬直哉(大島)
- 二 位 山下大地(中里)
- 三 位 森 翔太(木床)
- 三 位 金水大地(木床)

◎個人戦(四年生)

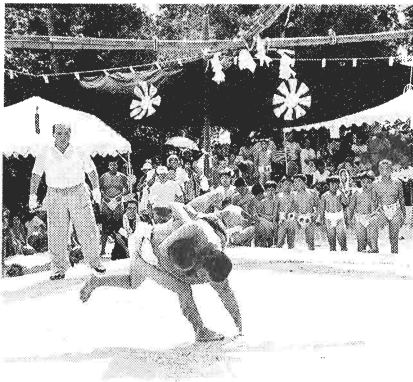
- 優 勝 溝上 翔(井樋ノ尾)
- 二 位 村田大志(大島)
- 三 位 高松央介(木床)

◎町対抗戦

- 三 位 中村佳太郎(中里)
- 優 勝 山の花 A
- 二 位 時 津 A
- 三 位 大 村
- 三 位 有 喜 A

準備から後片付けまで携わられた実行委員会の皆様、御協賛いただいた氏子各位、そして抜相撲への賞品提供を賜った各社へ感謝と御礼を申し上げます。併せて例年参加いただいています諫早農業と長崎水産の両高校相撲部の皆様にはお礼を申し上げますと共に、今後益々の活躍を期待しています。

なお、当日の様子は長崎新聞と諫早テレビで報じられました。テレビの録画ビデオがあります。希望者は社務所まで問い合わせ下さい。



紀元祭 厳肅に斎行

二月十一日午前九時より平成十年、皇紀二六五八戊寅年の紀元祭が行われました。先ず紀元祭を祝う祝詞が奏上され、その後都山流尺八愛好会(会長後田嶺山)の会員により、尺八の奉納演奏が行われました。今年の奉納曲は「越天楽」と「八千代」の二曲で、参列者は見事な尺八の音色に聞き入っていました。次いで尺八の伴奏で全員が「紀元節」の歌を斉唱し、最後に代表者が玉串を捧げて拝礼、祭典は恙なく終了しました。

祭典後は場所を社務所に移し建国の往時を偲びつつ直会が行われました。

紀元祭に際しての初穂料及び献酒の奉納は以下の通りです。

《敬称略・順不同》

◎初穂料

- 都山流尺八愛好会(後田嶺山、吉見哲山、坂元如山、徳永鶴道)
- 村瀬満明、松本 淳、松尾龍義、相良信義、富永喜志雄、佐藤 晶、松尾義光、原口史郎、森 正雄、白石 勇、山田豊明、前山 弘

◎献酒

- 諫早信用金庫多良見支店
- 十八銀行多良見町支店

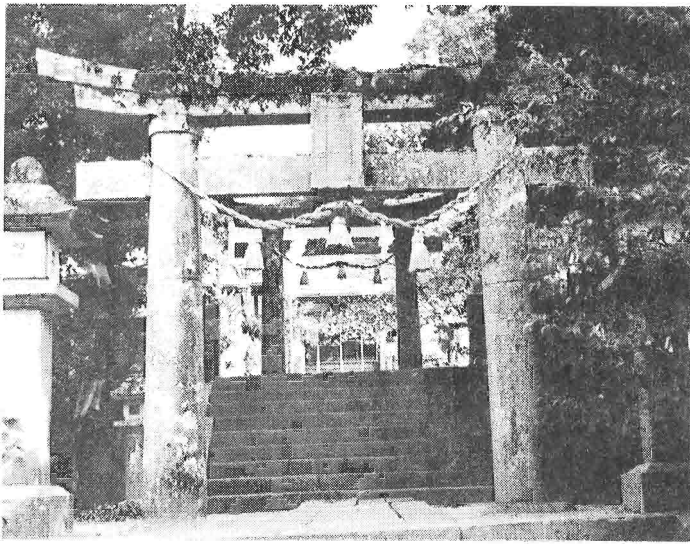
神社鳥居が町指定有形文化財!!

神社には国道側より三基の鳥居があります。国道側より第一鳥居、第二鳥居、第三鳥居と称しており、第二鳥居、第三鳥居と第三鳥居の二基が平成十年七月六日附で「多良見町指定有形文化財」として町教育委員会より選定され、後日指定書が交付されました。

第二鳥居は元禄五年(西暦一六

九二年)、第三鳥居は天明七年(一七八七年)一文久二年に修理一にそれぞれ寄進建立されています。阿蘇神社の創建は、社伝によると天文三年(一五三四年)に困名に鎮座、その後約九十年を経て現地に遷座されたといわれています。今般制定された「多良見町指定有形文化財」は、文化財保護条例

等の制定に伴うもので、町内に存する貴重な文化財を保護し後世に継承することを目的としているとのこと。今回「阿蘇神社鳥居」とともに中里の伝「円通寺」跡地の石塔群、大草の十六善神社の鳥居(一基)が指定されましたが、多良見町には他にも多くの貴重なものが現存しています。今後有形文化財の指定がされることと思えますが、これを機に多良見町の歴史に触れてみるのも良いかも知れません。



新春恒例 節分祭終了!

阿蘇神社恒例の節分祭が二月三日齋行され、町内外より多くの人々が一年間の福を求めて参拝されました。天候にも恵まれ恙なく節分祭は終了しました。

福豆の景品提供と協賛金を寄贈いただいた商社は以下の通りです。衷心より厚く御礼申し上げます。

◎節分祭福豆景品提供商社

多良見郵便局、武田車体工業、松尾べつ甲、花椿、寺尾電器、十八銀行多良見町支店、マルエイ多良見店、赤瀬組、もり玩具店、後田塗料商事、(有)多良見みづほ清掃社、親和銀行多良見支店、(株)マツヤ、中川ホルモン、森田薬品、大同生命、(有)アクティブ、もろおか薬局、田崎鉄工所、井手陶器、江崎クリーニング、諫早信用金庫多良見支店、吾妻鮪、タラミフオート、(有)マルコ商事、岡東サイクル商会、ニツトわたなべ、徳永自動車、(有)十善商店、(有)多良見砕石、のぼせもん、はんセンター尚美堂、ロン美容室、ぶつくすヤマサキ、味源、ケーキショップ・ジタン、フオートたぶち、(株)長崎新菱農機、(有)松新、(有)花福、

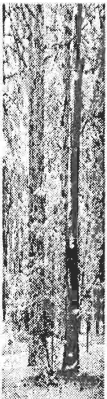
つばみ美容室、松すし 以上

◎節分祭特別協賛金寄贈商社

かこい組(株)、(有)徳永自動車、(有)溝上建築、(有)森開発、(有)森住宅、(株)長岡組長崎営業所、(有)多良見砕石、(株)アール、(有)森商会、大成商事、(有)北島商事、(有)丸創建材、濱田心緑園、(有)鉄塚組、長崎アルミサッシ販売(株)、徳永建設(株)、(有)喜々津青果、マエダ和光堂、松屋眼科医 院、大久保クリニックス、慈恵病院、共栄機械工事(株)九州支店、マエダ住宅(株)、(株)アルミ、(有)オートショップ、プ泰光、ヤマエ久野(株)長崎支店、(株)ニチボー長崎支店、(株)唐草、(株)小島工作所、(株)吉川金属商事、西部ガスエネルギー(株)長崎支店、長崎リコー(株)諫早営業所、(株)あづま屋、(株)アサヒ、竹迫整形外科、(有)後田塗料商事、(有)多良見みづほ清掃社、(有)石橋工業、山崎活魚店、東京メタリコン(株)、アート・ミヤハラ、(有)たらみ印刷、中村医院、たか動物病院 以上

◎節分祭奉納御礼

◎ 献酒 十八銀行多良見町支店



◇お知らせ◇

昨年秋、喜々津地区の一部に「出雲大社」から来たと云って正月用の御神札を戸別に売り回った者がいます。なかには「神社から来ました」と云って、いかにも阿蘇神社より来たかのような印象を与えて家に入り、お金を渡した後御神札の神社名が違うのに気付いても返金に応じないなど、詐欺まがいの事例もあるようです。

神社界では相互の神社と氏子区域を尊重し、氏子区域以外へ御神札の頒布のために直接出向くことは決してありません。

阿蘇神社では一月八日付で出雲大社へ文書で抗議と説明を求めましたところ、出雲大社より文書で回答を頂きました。回答書によると今回の一件は「出雲大社(いずもたいしや)」とは一切関係なく、御神札も出雲大社のもとは異なることとです。また、系列に

「出雲大社教(いずもたいしやきよ)又は、いずもおおやしろきよとも云う」と云う教団があり、この教団の支部が各地で御神札の頒布をしているとのことですが、喜々津に出回った御神札はこれとも異なることとです。出雲大社による例年年末になると出雲大社の御神札と紛らわしい御神札を持って、売り回っている者がいるとのこと、出雲大社としても注意の呼び掛けをしているようです。

全国の神社を経て頒布されている御神札は「伊勢神宮」の御神札だけです。出雲大社も阿蘇神社と同様に昔からの氏子区域以外に出向いて御神札の頒布はしませんし、してはならないということになっています。(但し神社に参拝して御神札を受ける場合は自由です) 氏子の皆様方には、くれぐれも騙されることのないよう、もし来ても相手にしないようご注意とお願いを申し上げます。

◎お願い

以前、神社の昔の写真を提供して欲しいと呼び掛けたら、大坪写真館より宮相撲の写真、本明末男氏より第一鳥居横の玉垣竣工時の写真をいただきました。

本殿の昔の写真、ナマズ池の写真などお持ちの方は是非お知らせ下さい。

§総代会便り§

◎総代の移動 四月一日付

退任 化屋名 島田博夫
新任 化屋名 富永喜志雄

◎評議員会の報告

去る五月二十七日に平成十年度阿蘇神社評議員会が開催され、九年度の決算及び十年度の予算他が審議・承認されました。

なお、本年度の監事には左の両氏が選任されました。

監事 上 市 小山林栄 氏
停車場 前山 弘 氏

◆奉納御礼◆

- 一、須賀五々道画伯の「鯨」 木床名 松尾章平殿
- 平成十年一月二十一日奉納
- 一、手水舎用竹柄杓 木下 実殿

第八回パズルの答えは「ハツヒ

ノデ」でした。節分祭の第一回豆撒きの後抽選会を行い左記の方が当選されました。

- 松本 武、中村 優、大黒 貴、坂口 隆、久住呂幸至、勝田明香、上野由貴、寺田多恵子、蔭山 明、水江美栄子
- 以上一〇名

今後の神社の祭事予定

十月十五日 午前十時 例大祭

本年は天皇陛下御即位十年の慶賀すべき年でございます。当日はご参拝いただき、記帳されました方へ記念品(三〇〇名分用意)をお渡しいたします。

ご家族ご近所お誘い合わせご参拝下さい。

十月二十九日 御通夜祭

三十日 戦没者慰霊祭

十一月十五日 七五三詣

三歳は男女で髪置、五歳は男の着袴、七歳は女で紐解といい、昔から伝えられている人生儀礼です。

ご家族お揃いでご参拝下さい。

十四(土曜)、十五(日曜)は終日受け付けます。その他の日は地鎮祭などで留守をすることがございますので社務所まで事前にご連絡願います。

十一月二十三日 新嘗祭

五穀を始め全ての農作物の収穫を感謝する祭りです。

◎大駐車場完備(阿蘇神社裏)

イーグルパチンコ

神社参拝の駐車場としてもご利用下さい